



また中島基晴専務と保命酒蔵元である(株)岡本亀太郎本店(福山市鞆町鞆九二七一一、岡本憲良社長)の岡本良知専務は五月十八、十九、二十の三日間、静岡県下田市で開催された「黒船祭」に参

また中島基晴専務と保命酒蔵元である(株)岡本亀太郎本店(福山市鞆町鞆九二七一一、岡本憲良社長)の岡本良知専務は五月十八、十九、二十の三日間、静岡県下田市で開催された「黒船祭」に参

## 保命味噌商品の第2弾

# 保命味噌 静岡県産わさび入り

黒船祭に合わせて初登場

砂糖、小麦粉等  
卸の(株)中島商店  
(福山市御船町一)  
(三二兵、口易良)

で同日に開催された「黒船祭」で初披露され、来場者からも好評を得た。同商品は昨年に発売した「保命味

味噌に保命酒を加え、更に静岡県の名産品であるワサビをブレンド。まろやかで上品な辛さが特徴で、同社が行つた加速劣化試験によると常温で六ヶ月の保存が可能という。中島基晴専務は「商品化にあたり、味噌がワサビの香りを吸収したり、色が抜けてしまう」という問題点があつたが、一年を掛けて独自の製法を編み出し、保存性を向上させることがで

岡産のワサビを使用した新商品「保命味噌 静岡県産わさび入り」を発売、江戸時代末期に米国の艦隊が入港したことで知られる静岡県下田市

「下田と備後の交流」を表現た。市  
の名刹、了仙寺が所蔵する幕末の  
絵師によるペリーの肖像画を使用  
し、「ペリーが飲んだ保命酒」と  
きた」と振り返る。ラベルには下田

加した。両氏は一年前の同イベントへ米国艦隊のペリー提督の子孫が参加した際に下田市を訪問。当時の接待料理を再現した試食会に保命酒商品を提供したことがきっかけで今回イベントに招かれ、商店街で保命酒商品やばらグッズの販売を行った。「参加した目的は市民の皆さんとの交流に加え、福山のPRと保命酒やばらグッズをはじめとする特産品のPR。新商品の売れ行きも上々でした」と中島専務は手応えを話す。福山市と下田市の文化、産業交流に意欲を見せる。

同商品は百二十g入りで五百円。  
（株）中島商店、金光味噌株で販売する。